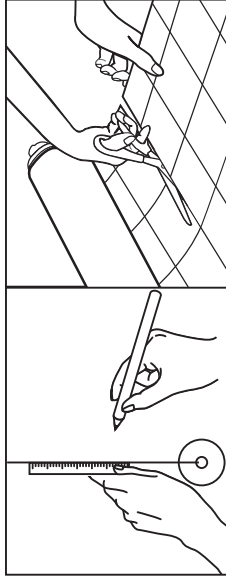


生のり付壁紙の貼り方

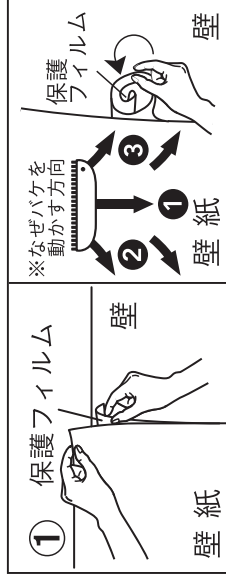
- メジャー 寸法を計ります。
- ハサミ 寸法に合わせて切ります。
- ジョイントの押さえ ジョイントの押さえに使用します。
- なげバケ 壁紙の空気抜きに使用します。
- コーキング剤 天井と壁の境目やジョイント（継ぎ目）部分の接着補強・すきまかくしに使用します。
- ローラー ジョイントの押さえに使用します。
- なげバケ 壁紙の空気抜きに使用します。
- コーキング剤 天井と壁の境目やジョイント（継ぎ目）部分の接着補強・すきまかくしに使用します。
- メジャー 寸法を計ります。
- ハサミ 寸法に合わせて切ります。
- ジョイントの押さえ ジョイントの押さえに使用します。
- なげバケ 壁紙の空気抜きに使用します。
- コーキング剤 天井と壁の境目やジョイント（継ぎ目）部分の接着補強・すきまかくしに使用します。
- ローラー ジョイントの押さえに使用します。
- なげバケ 壁紙の空気抜きに使用します。
- コーキング剤 天井と壁の境目やジョイント（継ぎ目）部分の接着補強・すきまかくしに使用します。

【1】貼る位置を決める。



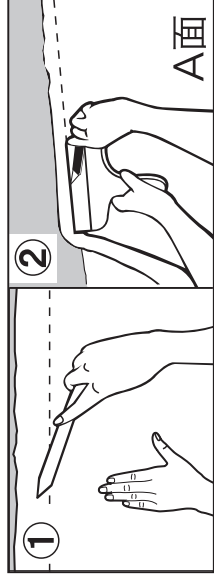
1 枚目の壁紙の端がぐる位置におもりを吊り下げて垂直を出し、貼る位置を決め、糸に沿って定規をあてて薄めに垂直線をひきます。
1 枚目の壁紙を裁断します。
※実寸より5～6cm程度余分に切ってください。天井側、床面側で切りしろが必要になります。

【2】壁紙を仮止めします。



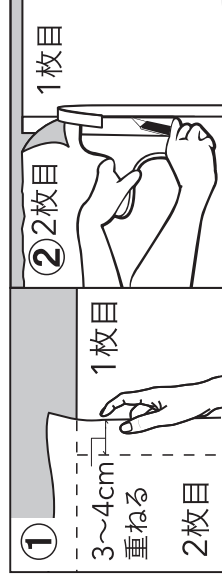
① 貼る位置を決め、裏の保護フィルムを上から50cmほどはがし、壁面に仮止めし、垂直を確認しながらなげバケで貼り付けます。残りの保護フィルムを糊面が内になるようにはがしていきま。糊汚れを防ぎます）
次になげバケで①②③の順序で空気を押し出しながら貼ります。

【3】余分な壁紙をカットする

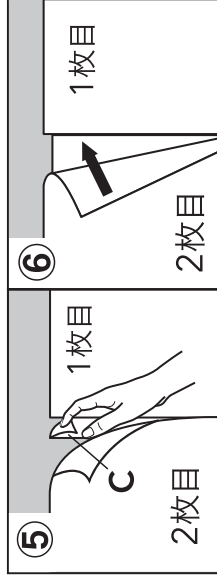
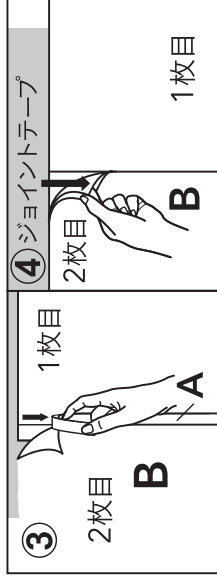


① 天井側（上側）の余分な壁紙をカットするため、竹ベラで押さえ付け、角を出します。床側（下側）も同様に行います。
② 天井と壁の際に、カッターガイドをしっかりと、カッターナイフで余分な壁紙を切り取ります。はみ出した糊は水を含ませたスポンジや絞ったきれいな雑巾で完全に拭き取ります。

【4】2枚目を貼ります



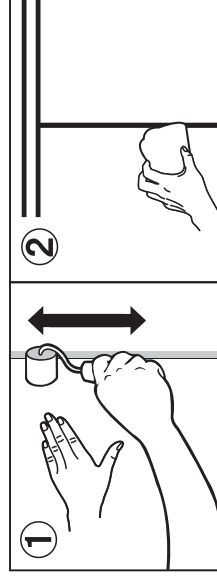
① 2枚目の壁紙は1枚目の壁紙に3～4cm重ねて貼ります。この時、重ならない側のジョイントテープは保護フィルムと共にはがしておきます。（図①の場合は2枚目の左端のジョイントテープのことです）
② 重なりあった部分の中央にカッターガイドをあてカッターナイフで2枚を一緒に重ね切りします。カッターナイフを切り口から離さずにカッターガイドをずらして上から下まで一気に切ってください。



（ジョイント部分の貼り方）

③ 下まで切ったら、まず切った壁紙の上になった部分Aを取り除きます。
④ 同じく次に壁紙Bのジョイントテープを取り除きます。
⑤ ⑥次に壁紙をめくって1枚目の壁紙の切った部分Cを取り除きます。

【5】仕上げ



① 糊が乾く前に、継ぎ目部分やコーナー部分をローラーで強く押さえてください。ローラーを使用すると、継ぎ目が目立たなくなり、はがれにくくなります。② 表面に付いた糊は、水を含ませたスポンジや水を絞ったきれいな雑巾で完全に拭き取ります。仕上げにもう一度壁紙の周辺や継ぎ目をローラーで押さえ付けます。